

第 282 回定期公演 A
室内楽 Vol.34

MASTERPIECES
OF MODERN
CHAMBER
ORCHESTRAS



芸術文化振興基金助成事業

ロマン派から 近代の 室内 オーケストラの 名曲

知らなかった名曲に、きっと出会える。

まだ知らない名曲がある ——。ブラームスの若き情熱があふれる《セレナーデ第1番》と、ブリテンの軽やかで色彩豊かな《シンプル・シンフォニー》。時代を超えて愛される二つの名作を、室内オーケストラならではの透明感あふれる響きでお届けします。新たな感動との出会いを、どうぞ会場で。



Johannes Brahms

ヨハネス＝ブラームス

Benjamin Britten

ベンジャミン・ブリテンの生家

ベンジャミン・ブリテン ——
シンプル・シンフォニー

Benjamin Britten : Simple Symphony, Op. 4

ヨハネス・ブラームス ——
セレナーデ第1番ニ長調 op.11

Johannes Brahms : Serenade No. 1 in D Major, Op. 11

ほか

響豊弦
きか楽
ので描
世多く
界彩な
へな。

2026

11.19

木 18:30 開演
(18:00 開演)

京都文化博物館
別館ホール

地下鉄「烏丸御池」下車5番出口より徒歩約3分
阪急「烏丸」下車16番出口より徒歩約7分

全席自由席 | 一般 2,000円
ユース 1,000円

当日は上記料金に+500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

ご予約

電子チケット Teket

電子チケットはスマートフォンで表示でき、紙チケットは不要です。「Teket」会員登録が必要です。



teket

公式ホームページから

公演ページよりお申込みください。折り返しメールでご案内をお送り致します。



Eメールから ticket@kyophil.com

上記メールへご希望の公演名と枚数、お名前・ご住所・お電話番号をお知らせください。折り返しメールでご案内をお送り致します。

会員様 ホームページ又はEメールからお知らせください。



京都フィルハーモニー室内合奏団
京都フィルハーモニー室内合奏団 TEL.075-950-2770
〒615-0057 京都市右京区西院東貝川町5-1 エルハウジングビル205

協賛：株式会社ロジスネクスト Logisnext
株式会社信州テクトホームサービス

ロマン派から近代へー美しき響きの旅。

ハンガリア舞曲で有名なブラームス、青少年のための管弦楽入門でお馴染みのブリテン。ともに20歳代の若かりしころの秀作。巨匠となる片鱗がうかがえる作品です。

ヨハネス・ブラームス / セレナーデ第1番ニ長調 op.11

Johannes Brahms / Serenade No. 1 in D Major, Op. 11

ヨハネス・ブラームス(1833～1897)は、ロマン派を代表する作曲家の一人で、ベートーヴェンの伝統を受け継ぎながら、豊かな叙情性と緻密な構成をあわせ持つ作品を数多く残しました。20歳の頃、作曲家ロベルト・シューマンに「新しい時代を担う音楽家」と高く評価され、一躍注目を集めます。《セレナーデ第1番》は20代後半に作曲された初期の代表作で、交響曲第1番を書く以前に手がけた意欲的な管弦楽作品です。若々しい情熱と穏やかな美しさに満ちたこの作品には、後年のブラームスへとつながる魅力が息づいています。

ベンジャミン・ブリテン / シンプル・シンフォニー

Benjamin Britten / Simple Symphony

ベンジャミン・ブリテン(1913～1976)は、20世紀を代表するイギリスの作曲家です。《シンプル・シンフォニー》は、1934年、20歳のブリテンが幼少期から少年時代に作曲したピアノ曲や歌曲の旋律をもとに、新たに弦楽オーケストラのために書き上げた作品です。4つの楽章には「騒々しいブーレ」「遊び好きのピチカート」「感傷的なサラバンド」「浮かれた終曲」といった印象的な題名が付けられ、それぞれ異なる表情を見せます。若々しい瑞々しさと巧みな作曲技法が見事に融合し、軽快なリズム、温かな抒情、そして躍動感あふれる音楽が次々と展開します。ブリテンならではの洗練された響きと、弦楽器だけで織りなされる豊かな色彩をどうぞお楽しみください。

公演案内 *Performance information*

2026年12月6日(日)

『ちびっこクリスマス』

① 11:00 開演 ② 14:00 開演

会場：野洲文化小劇場



◆ モーツァルト / そりすべり

◆ ワルトイフェル / スケートズワルツ

◆ あわてんぼうのサンタクロース

◆ サンタが街にやってくる

ほか

2026年12月12日(土) 14:00 開演 (13:30 開場)

第283 回定期公演B

『知られざるテレマンの魅力に酔いしれて』

～癒しのバロック音楽と共に～

会場：京都文化博物館 別館ホール



◆ 食卓の音楽 第一集より 1 番 コンチェルト イ長調 TWV53:A2

◆ 食卓の音楽 第一集より 4 番 トリオソナタ 変ホ長調 TWV42:Es1

◆ ヴィオラコンチェルト ト長調 TWV51:G9

◆ 食卓の音楽 第二集より 6 番 終曲 ニ長調 TWV50:9

2027年1月24日(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

第284 回定期公演A

『ニューイヤーコンサート』

会場：京都府立府民ホール アルティ



◆ J. シュトラウス II / 「美しき青きドナウ」

◆ J. シュトラウス II / オペラ「こうもり」より

「伯爵様あなたというお方は」

◆ レハール / 「メリーウイドウ」より

ほか



演奏

京都フィルハーモニー
室内合奏団

1972年に結成。本年創立54年目を歩む。「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に狂言等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、ポップス歌手等の異分野との共演も積極的におこない「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。また未来の聴衆を育む活動では延べ3,000校、200万人以上の子どもたちに楽しい音楽を届け続けている。1990年度の藤堂音楽賞受賞をはじめ受賞多数。現在ミュージックパートナーとして柳澤寿男氏を迎えている。